

シネマ & CDコンサートについて

附属図書館では、2月から3階AVホールで毎週木曜日午後2時から映画会とCDコンサートを始めました。

映画会は「シネマ・コレクション」というタイトルで映画館、レンタルビデオ店では、なかなかお目にかかれない質の良い古典名画を選んで上映しています。2月は今は亡き映画評論家の淀川長治氏の解説付き、チャップリンの「キッド」、3月には「黄金狂時代」を上映し、学内映画ファンから好評を博しました。著作権、上映権がクリアされたものに限られますが、順次、図書館で選定をして、名作を揃えたいと思っています。

CDコンサートは2年前に寄贈された全集もののコレクションである片田文庫の中のCDレコード6000枚の中から厳選して公開する予定です。2月、3月はモーツァルト特集「交響曲40番」「ピアノ協奏曲20番」、マーラーの「巨人」など上演しました。「こんな大きな音でくのは家では不可能なのでうれしい。」「図書館の中にこんなリラックスできる空間があるのを知らなかった。」「勉強の合間の気分転換になる」など感想が寄せられています。片田コレクションの特色を大いに生かし、モダンジャズ特集やタンゴ特集など幅広いCD演奏を考えたいと思います。

最後に半年分の「シネマ・コレクション」上映予定作品を紹介して、利用者のみなさまの多数の参加をよろしくお願いします。

シネマ・コレクション上映予定作品（都合により変更することもあります。）

毎月第1木曜日午後2時から（上映時間によっては数回上映します）

平成14年5月2日	エイゼンシュテイン「戦艦ポチョムキン」
6月6日	サタジット・レイ「大地のうた」
7月4日	映画の父グリフィス「イントレランス」
8月1日	キャロル・リード「第三の男」
9月5日	ジョン・フォード「アイアン・ホース」
10月3日	オーソン・ウエルズ「市民ケーン」

乞ご期待！

